

とちぎ健康経営宣言用紙

以下の項目について取り組みます

取組項目

取り組む項目に
☑(チェック)を
つけてください各取組の具体例は
裏面をご覧ください。

健診受診・特定保健指導（すべて必須項目）

- ☒ 被保険者(35歳以上)の健診受診率を100%とします
- ☒ 被保険者の特定保健指導(実績評価)を40%以上とします
- ☒ 被扶養者(40歳以上)の健診受診率を30%以上かつ前年度以上とします

職場の健康づくり①（下記項目のうち、最低1つはチェックしてください）

- ☐ 健診結果・事業所健康度診断(事業所カルテ)を活用します
- ☐ 健康づくりのための環境を整えます
- ☐ 「運動」について取り組みます
- ☐ 「食事」について取り組みます
- ☐ 「禁煙対策」について取り組みます
- ☐ 「心の健康(メンタルヘルス)」について取り組みます

職場の健康づくり②（下記項目のうち、最低1つはチェックしてください）

- ☐ 「長時間労働対策」に取り組みます
- ☐ 「コミュニケーションの促進」に取り組みます
- ☐ 「感染症予防」について取り組みます
- ☐ 「病気の治療と仕事の両立支援」について取り組みます
- ☐ 「女性の健康保持・増進」に向けて取り組みます

希望しない場合は
☑(チェック)

- ☐ 協会けんぽ栃木支部のホームページ等での紹介は希望しません。

事業所所在地
事業所連絡先

事業所名称

(〒 —)

☎ ()

事業主氏名(役職/氏名)

健康づくり担当者
(健康保険委員)健康保険の
記号・番号

記号

番号

担当者氏名

(フリガナ)

メールアドレス

@

※ 健康づくりご担当者(健康保険委員)とは、協会けんぽ栃木支部からのお知らせ(広報誌等)の受け取り窓口になっていただく方です。登録料・年会費無料です。

※ メールアドレスをご記入いただいた場合は、メールマガジンの利用規約に同意があったものとして、メールマガジンの配信登録をいたします。

※ 今回頂いた個人情報は、協会けんぽの健康保険事業の運用以外に使用すること及び第三者へ提供することはいたしません。

とちぎ健康経営宣言 の 取組項目一覧

健診受診・特定保健指導（すべて必須項目）

- ☒ 被保険者(35歳以上)の健診受診率を100%とします
例) 会社で健診予約および就業時間内に受診できるよう日程調整。 など
- ☒ 被保険者の特定保健指導(実績評価)の実施率を40%以上とします
例) 保健指導を受ける場所や時間、環境の確保。従業員の保健指導の管理。(予約を会社が行う等) など
- ☒ 被扶養者(40歳以上)の健診受診率を30%以上かつ前年度以上とします
例) 従業員のご家族(40歳以上)に代表者名で健診受診を促すお手紙の送付。 など

職場の健康づくり①（下記項目のうち、最低1つはチェックしてください）

- ☐ 健診結果・事業所健康度診断(事業所カルテ)を活用します
例) 健診結果や事業所健康度診断から自社の健康課題を把握および改善に向けた具体的計画の策定。 など
- ☐ 健康づくりのための環境を整えます
例) 社内掲示板に健康情報を掲載。休暇取得状況や超過勤務時間を可視化。 など
- ☐ 「運動」について取り組みます
例) 職場体操(元気ニコニコ体操)の実施。ウォーキング・階段利用の推奨。 など
- ☐ 「食事」について取り組みます
例) 仕出し弁当や自動販売機のメニュー改善。栄養成分やカロリーの掲示。 など
- ☐ 「禁煙対策」について取り組みます
例) 敷地内禁煙。屋内禁煙。 など
- ☐ 「心の健康(メンタルヘルス)」について取り組みます
例) ストレスチェックを実施し、メンタル不調者のない職場づくり。社内相談者や外部相談窓口の設置や周知。 など

職場の健康づくり②（下記項目のうち、最低1つはチェックしてください）

- ☐ 「長時間労働対策」に取り組みます
例) 有給休暇取得目標の設定。定時退社日の設定。 など
- ☐ 「コミュニケーションの促進」に取り組みます
例) 社員旅行・社内運動会の開催。会社主催のオンラインで従業員が交流する機会の設定 など
- ☐ 「感染症予防」について取り組みます
例) アルコール消毒液の設置やマスクの配布。予防接種が就業時間内に接種できるよう日程調整。 など
- ☐ 「病気の治療と仕事の両立支援」について取り組みます
例) 年次休暇と別に傷病(病気)休暇制度の導入。社内における相談者の設置。 など
- ☐ 「女性の健康保持・増進」に向けて取り組みます
例) 妊娠中の女性に対する業務上の配慮。婦人科検診を受けやすい環境の整備。 など